

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		日本堤子ども家庭支援センター谷中分室運営				所管	区民部 子ども家庭支援センター		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	1	計画事業名	子ども家庭支援センターの運営		事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現 [施策] 1 妊娠期から子育て期の切れ目のない支援					[事業開始]	平成 30 年度	
							[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]			児童福祉法、子ども・子育て支援法、台東区立子ども家庭支援センター条例、同施行規則			
	事業対象	直接の対象 : 3歳までの子供とその保護者 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	子育てに関する相談や子育て支援事業を通じ、子供と家庭を支援し、区民が安心して子供を生き育てることができる地域環境の形成を図る。							
	事業内容 [H30年度]	・子育て中の親同士の交流の場及び子供の安心・安全な遊び場の提供等子育て支援に関すること ・子育てに関する相談、情報提供及び啓発に関すること。							
委託の有無	一部委託	委託内容		ひろば事業運営委託、機械警備委託、消防設備保守点検委託、自家用電気工作物保安管理業務委託、エレベーター保守点検委託、ファクシミリ保守委託					
補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	親子遊びプログラム開催数	回	12	-	-	35	-	-
		開設日数	日	293	-	-	86	-	-
	成果指標	あそびひろば利用者数	人	4,500	-	-	1,394	-	-
	決算額 (単位: 千円)				H28年度		H29年度		H30年度
					-		-		10,058
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			-		-		2,645
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			-		-		10,006
その他のコスト (扶助費・補助費など)			-		-		52		
総経費			-		-		12,703		
財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			-		-		0	
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			-		-		2,324	
	一般財源 (区負担額)			-		-		10,379	
課題及び今後の進め方	人口推計とニーズ調査の結果を踏まえて開設したが、まだまだ施設の認知度が低いと感じる。より一層の周知をし、利用拡大を図る必要がある。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	人口推計とニーズ調査の結果を踏まえ、ひろば事業及びいっつき保育について、地域偏在の解消と子育て世帯の利便性向上を図るために開設された施設として、必要性は高い。						
	効率性	3	受託法人の運営する他の施設のノウハウを活用しながら、他のセンターにはない様々なプログラムを効率的に実施している。また、日本堤子ども家庭支援センターとも適宜連携しながら情報共有を行っている。						
	手段の適切性	3	併設するいっつき保育施設と一体的・効率的な運営を実施している。						
目的達成度	2	あそびひろば利用者数が想定よりも伸びなかったものの、利用者からの満足度が高い事業として運営することができた。親子が気軽に利用できる施設として、町会をはじめ、関係機関等へのより一層の周知に努める必要がある。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
日本堤子ども家庭支援センター谷中分室は、区内で唯一、いっつき保育施設と併設したあそびひろばを有する施設として、周辺保育園や児童館等を訪問し、利便性の周知に努めた。今年度は利用者アンケートを実施し、ニーズを把握した上でより利用促進に向けた対策に取り組んでいく。						改善		拡大改善維持縮小廃止・終了	